



# ほろた市議会だより

平成21年7月30日発行

No.16



鈴田幼稚園「夏まつりがい!!! 流しそうめん体験」☆三山(ハル)☆三

## 平成21年6月定例会

- 平成21年第1回臨時会・第2回定例会 主な質疑…P2～3
- ここが聞きたい!** 一般質問……………P4～10
- 市議会委員会の改選／主な議会の動静……………P10
- 議会報告会開催……………P11
- 傍聴者の声 / **9月定例会の予定** ……………P12

# 平成21年第1回臨時会（5月25日）

## 主な質疑

**野友・当間間の橋梁  
架け替え工事契約**

21国補橋梁第2-1号、野友橋地盤改良・下部工事について5月15日に一般競争入札が行われ、1億9千5万円で落札されました。

**問** 今回の改修工事について、橋の長さとは幅はどのくらいなのか。

**答** 道路の長さが580m、橋の長さが41.5m、道路規格については幅9.5m、2車線道で車道幅5.5m、歩道幅2.5mの構造となります。

**市職員の  
6月ボーナスカット**

5月1日の人事院の臨時勧告に基づき6月期における期末手当が約1割の減額となりました。

**問** 6月に前倒しして人事院の勧告がなされた理由は。

**答** 民間企業の夏期ボーナス、手当てが大幅に減少している状況に鑑み、12月の1回の減額では影響額が大変大きいため、6月に暫定的に引き下げを実施するものです。



**プレミアム付  
商品券発行**

銚田市商工会がプレミアム付商品券の発行を行い地域活性化及び緊急経済対策を図ります。

**問** 商品券の周知とその期限については。

**答** 商工会では会報・HP・新聞・チラシ等、市でも広報等で周知を図ります。使用期限については6月22日から12月31日となります。

## 提出議案と審議結果

全員賛成  
賛成多数  
賛成少数

### 平成21年第1回銚田市議会臨時会

平成21年度補正予算  
平成21年度銚田市一般会計補正予算（第1号）

条例・規則の一部改正等（3件）

専決処分の承認について  
銚田市税条例等の一部を改正する条例  
銚田市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
銚田市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

その他

工事請負契約の締結について

討論（反対と賛成の討論があった議案）

専決処分の承認について  
銚田市税条例等の一部を改正する条例  
銚田市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
銚田市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

### 平成21年第2回銚田市議会定例会

平成21年度補正予算（10件）

平成21年度銚田市一般会計補正予算（第2号）  
平成21年度銚田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

平成21年度銚田市老人保健特別会計補正予算（第1号）  
平成21年度銚田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

平成21年度銚田市介護保険特別会計補正予算（第1号）

# 平成21年第2回定例会（6月9日、18日）

## 主な質疑

### 新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザ対策として、緊急対策事業356万9千円の補正予算を計上します。

**問** マスクなどの医療材料品の購入にあたりどのくらいの量を、何日分購入する予定か。

**答** インフルエンザの流行期が2カ月といわれて、庁舎に来庁されるお客様と職員分のマスクを総数2万9940枚購入する予定です。

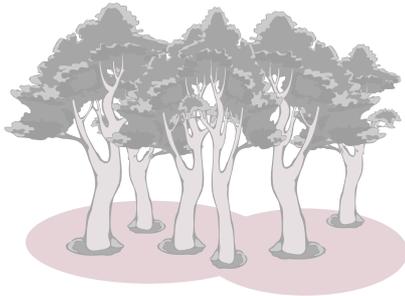


### 松くい虫地上散布事業

松くい虫防除事業に179万9千円の補正予算を計上します。

**問** 追加補正した理由と契約の方法は。

**答** 面積の増加及び単価の上昇に伴い補正予算を計上しました。また、契約については入札を行う予定です。



### 消費者行政推進事業

消費者相談業務の充実を図るため、人員を1名増員します。

**問** 相談件数の増加の状況は。また、どのような方を採用するのか。

**答** 1月3件、2月11件、3月7件、4月から30件と増加傾向にあります。県の消費者センターが行う講座を受講された方などの有資格者を採用する予定です。



平成21年度 銚田市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)

平成21年度 銚田市公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)

平成21年度 銚田市旭区域水道事業会計補正予算第1号 (第1号)

平成21年度 銚田市銚田区域水道事業会計補正予算第1号 (第1号)

平成21年度 銚田市大洋区域水道事業会計補正予算 (第1号)

### 条例・規則の一部改正等（2件）

銚田市手数料徴収条例の一部を改正する条例  
銚田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

### その他（3件）

市道路線の認定について  
市道路線の変更について  
工事請負契約の締結について（大洋中学校屋内運動場改築工事）

### 報告（6件）

- 平成20年度 銚田市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について
- 平成20年度 銚田市公共下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について
- 銚田市土地開発公社の経営状況について
- 財団法人銚田健康ふれあい財団の経営状況について
- 財団法人大洋健康づくり財団の経営状況について
- 平成20年度 銚田市情報公開実施状況について

### 請願

市道8・359号線 道路拡幅に関する請願書  
介護保険に関する請願書

### 意見書

北朝鮮の核実験に関する意見書  
肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書

### 討論（反対と賛成の討論があった議案）

介護保険に関する請願書

# ここが聞きたい!! 一般質問

## 12人の議員が一般質問

議員名	質問事項
井川茂樹	(1) 地域活性化・経済危機対策臨時交付金について (2) 新型インフルエンザについて (3) ネットいじめについて (4) 空き店舗活用について (5) リサイクル推進について (6) 中居運動場について
水上美智子	(1) 介護者支援について (2) 市広報への広告等の掲載について (3) 市有地の管理について (4) 市長の4年間の成果について (5) コイ養殖とシジミ等の水産問題について
倉川陽好	(1) 副市長の就任について (2) 体育施設の貸し出しについて (3) 叙勲について (4) 給食センターについて (5) 請願による道路整備について
米川宗司	(1) 銚田市農業振興センター開設について (2) 銚田ブランドアップ振興協議会の活動について (3) 農生産物並びに農地有効利用支援について (4) AEDの設置について (5) 火災警報器の設置について
方波見和彦	(1) 難病対策について (2) ミツバチ不足について (3) 農地法等の一部を改正する法律案について (4) 市道65号線拡幅工事のやり直しについて (5) 生活保護世帯について
昌長弘	(1) 生活困窮の父子家庭支援について (2) 市役所職員の対応について (3) 就業支援について (4) 旬菜館について (5) 不法投棄の問題について (6) 道路の問題について
入江晃	(1) 農業振興と耕作放棄地対策について (2) 保育園の待機児童について (3) 放課後児童クラブについて (4) 契約について (5) 消防機庫等の設置にあたり住民負担解消について (6) 旭スポセン・サッカーグラウンドの使用について (7) 老人クラブのゲートボール、グラウンドゴルフ大会等について
岩間勝栄	(1) 生活保護世帯における地上デジタル放送切り替えに対する支援について (2) 県道242号線上幡木・飯島間の交差点、信号機設置について (3) 家族介護支援事業について
小沼俊秀	(1) 生活保護世帯における地上デジタル放送切り替えに対する支援について (2) 県道242号線上幡木・飯島間の交差点、信号機設置について (3) 家族介護支援事業について
高野衛	(1) 生活保護世帯における地上デジタル放送切り替えに対する支援について (2) 県道242号線上幡木・飯島間の交差点、信号機設置について (3) 家族介護支援事業について
小沼幸義	(1) 生活保護世帯における地上デジタル放送切り替えに対する支援について (2) 県道242号線上幡木・飯島間の交差点、信号機設置について (3) 家族介護支援事業について
菅谷達男	(1) 生活保護世帯における地上デジタル放送切り替えに対する支援について (2) 県道242号線上幡木・飯島間の交差点、信号機設置について (3) 家族介護支援事業について

ホームページで  
一般質問の会議録が  
見られます。

市のホームページで、本会議の会議録を公開しています。

- ① 銚田市のホームページへアクセスする。(アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>)
- ② 市ガイド内の「銚田市議会」をクリックする。
- ③ 会議録をクリックする。

なお、今定例会の会議録公開は、9月頃の予定です。本会議の会議録(冊子)は、市立図書館で閲覧できます。

### 地域活性化・経済危機対策 臨時交付金

井川茂樹 議員

#### 問

政府は、21年度一般会計補正予算を国会に提出し、5月29日の国会で成立させました。戦後最悪と言われる経済危機から抜け出すための骨太の補正で、過去最大の総額13兆9256億円の補正予算です。これらが有効に実行され、早期に経済活動が活発になり、景気や雇用の回復がなされることを期待します。その補正予算のうち経済危機対策関係費でいろいろな対策経費が盛り込まれているが、その中に地方公共団体への配慮として、地域活性化・経済危機対策臨時交付金約1兆円が計上されているかと思えます。銚田市にはどのくらい交付されるのか。

#### 答

【総務部長】この交付金は地方公共団体において、地球温暖化対策・少子高齢化社会への対応・安心安全の実現等、地域の実情に応じた、きめ細やかな事業を積極的に展開できるよ

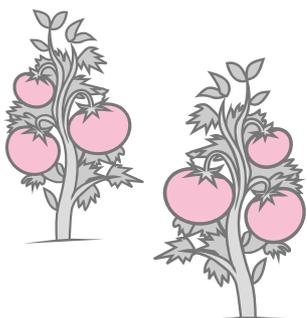
う創設されたものであり、本市に対する交付限度額は約4億5千万円の予定です。

#### 問

4億5千万円交付されるなら、例えば農業体験やトマトジュースの飲食ができるような巨大なドーム型のハウス等をつくり、市民の方が交付金の使い道が分かりやすい事業を展開していく考えはないか伺います。

#### 答

【市長】今後検討する価値はあると思えます。



## 新型インフルエンザ対策

水上 美智子 議員

**問**

新型インフルエンザは、変異により、豚から人に感染するようになったものです。人間は、こうした新型ウイルスに対する免疫力を持っていないために感染しやすく、人から人への感染が広がっています。新型インフルエンザ発生に対応する対策行動計画や対応マニュアルを、県内44市町村のうち12市町村が策定済みという中、本市もいち早く対策行動計画を策定しましたが、その対策とは。

**答**

【健康福祉部長】今回の新型インフルエンザは、海外で発生し、4月27日WHO世界保健機構がフェーズ4を宣言したのを受けて、28日厚生労働省から新型インフルエンザ海外発生の宣言がなされました。市では、4月30日に新型インフルエンザ対策行動計画を緊急

措置的に策定し、対策本部を設立、同日対策本部会議を開催し、防災行政無線、ホームページ及びチラシによる市民への情報提供、ゴールデンウィーク中の電話相談の対策方法等を協議しました。また、5月16日の国内発生により、本市も5月18日に2回目の対策本部会議を、翌19日に健康危機管理部会議を開催し、行動計画に基づく対策の確認、防災行政無線、ホームページ及びチラシ、広報への掲載による市民への情報提供、各課等における対応策の検討、学校行事等の対応、職員の予防対策等について協議をしました。今後、国や茨城県の動向も見ながら、行動計画に基づき、発生状況の各段階において、現状に即した対応策を講じてまいりたいと思います。

**問**

在宅で介護等をしている方の人数はどの程度いるのか。介護者に対する支援等についてはどのように取り組んでいるのか。また、ある自治体では年に一度公費負担で、介護者が介護から離れてゆっくりとできるような施策をしているとのことですが、これらの対策に取り組んではいかがか。

**答**

【健康福祉部長】寝たきりの高齢者数の調査は行っていませんが、介護保険制度の認定状況から言うと、寝たきりの状態になっている可能性として高いのは、要介護4・5と認定された481名と思われます。このうち施設に入所者が262名。残る219名のうち訪問サービスを利用している方が151名、通所サービス利用者が111名。また、一時的に施設に入所できる短期入所生活介護があり、このサービスは、利用者の心身の機能維持と家族の身体的精神的負担の軽減を図るもので、47名の方がこの制度を利用されています。このように介護者及び被介護者に対する各種支援制度があり、さらに介護者の方々の経済的負担をできるだけ軽減する施策として、介護慰労金支給事業や介護用品支給事業があります。両事業とも介護者の経済的な負担はある程度軽減できるものと考えています。

そのほか介護者の介護方法の習得や情報交換と介護者同士の交流を図る場として、家族介護教室を市内4事業所に委託して行っています。

## 介護者支援の取り組み

倉川 陽好 議員



## 体育施設の貸し出し

米川 宗司 議員

**問** 体育施設の貸し出しについては、体育協会・各種団体・子供たちをはじめ市民の体力増強・健康増進の大きな源の場として提供されています。市内の使用者や市外の方々も学生の合宿など使用されているようですが、この貸し出しはどのように行われているのか。また、各施設の窓口が一本化されていないことにより貸し出し手続きに多少の相違があるのか。

**答** 【教育部長】利用許可申請は、体育施設の利用日30日前から申請を受け付けすることができるものとなっています。規則どおり1カ月前から予約を受け付け、貸し出しを行っています。ただし、1カ月前からの予約が原則ですが、体育協会・各学校PTA等が翌年度において主催計画する事業については、年末に報告をいただき、年間の予定を入れて貸し出しをしています。

**問** ボランティア団体の借用について、旧町村時代はスムーズに行っていたと聞いていますが、現在の規則ですと、団体が2カ月前に借用の申請をしても、個人扱いになるので1カ月前でなければ許可できないのか伺います。

**答** 【教育部長】当然大会を主催するに当たりましては、準備期間が必要だろうということも踏まえまして、今後協議していきたいと考えています。



## 請願による道路整備

方波見 和彦 議員

**問**

請願を受け、議会も採択されているのに着工されていない道路が20数件あるようですが、地権者の中には賛成し

たが、実際に設計図を見たり、土地に杭を落としてみると、話が違つと反対の方が少なくなると伺います。道路がよくないという総論では賛成なのですが、各論では反対であるということですので、このような反対者があつた場合は、説得はしないで後回しになるのか。また、設計の段階で地権者の意見を聞いたり説得や調整はしないのか。

**答**

【建設部長】議会で採択された請願は、基本的には地権者の協力が得られるとの判断

断上、道路整備を計画することになります。

しかし、

道路整備に

当たっては、地権者を対象とした地区説明会等で線形の説明をしたときに、説明内容により反対される地権者が若干あります。そのような場合は、地権者の協力を得るため、道路整備が遅れることがあると考えています。

地権者説明会では道路線形等を地権者に説明します。その際、地権者からの意見等がある場合はできる範囲で調整をしています。

しかしながら、地形の高低等を考慮しながら変更していくと結局全体計画の見直しになってしまうので、なかなか難しい状況です。



鉾田市農業振興センター開設  
鉾田のイメージアップ

**問**

6月5日に開所した鉾田市農業振興センターは地元農作物の信頼性を高める施設ということですが、振興センターの活動内容、またその運営協議会の選定基準について伺います。

**答**

【産業経済部長】当センターの活動内容は安全・安心な農産物生産を支援する観点から、農産物の残留農薬の検査や土壌検査を実施するとともに、生産履歴記帳の普及推進、農薬登録情報並びに病害虫情報の提供などを含めて営農指導業務を実施していきます。協議会員の選定基準については、幅広い分野の意見を聞くために、認定農業者、女性農業者、青年経営士、任意組合の方等をお願いしました。

**問**

基幹産業の農業をはじめ、商工の連携を含めた、鉾田のイメージをアップさせる施策についての市の考えは。

**答**

【市長】市民が鉾田市に対して自信と誇りを持つていただくことが大事であり、そのためにも今取り組んでいる各種の施策を総合的に進め、その成果についてはすこしづつではあるが努力を積み重ねていきたいと思っています。



農業振興センター（旧旭保健センター）



島長弘 議員

火災警報器の設置

入江 晃 議員

**問**

18年6月から新築住宅は火災警報器の設置が義務づけられ、既存の住宅については、各自治体が条例で義務化するように定められていますが、制度自体が住民に十分浸透していないため、なかなか進みません。高齢者や障害者などが火災から逃げ遅れて被害に遭わないように、住宅用火災警報器設置の助成を行って、さらに警報器設置の促進を図るべきだと思いますが、市の考えを伺います。

**答**

【総務部長】現時点では、助成の予定はありません。高齢者世帯の方々等につきましては、福祉サイドで対応をしていますので、この制度をご活用願いたいと考えています。今後も周知普及促進に努めていきたいと思っています。

**問**

福祉サイドで、一部の該当者に無料設置を5月から実施はされているということですが、財政難なのは分かりますが、消防法で定められている以上、市で設置を促していくことは非常に大切なことだと思います。市長の考えを伺います。

**答**

【市長】これまでは福祉施策の部分でやってきましたが、消防法の改正もあったので、今後、調査・検討していきたいと思っています。

市道65号線拡幅工事のやり直し

岩間勝栄 議員



さんて旬菜館

小沼俊秀 議員

**問** 北中学校～北幼稚園間の道路拡幅工事について調査したところ、約300mをはがしてやり直しをし、設計図面と合わないので余計に用地買収をしたと。やり直し工事もひどく、その施工業者が次の指名工事にも入っている点、市建設部の検査及び指導体制など、課題が残され、市として専門職の採用、請負業者の優良保証制度などの導入で、よりよい入札制度の確立などが急務であると考えます。工事の詳細と、今後入札審査会等でどのように決着をつけるのか伺います。

**答** 【建設部長】市道65号線は、19・20年と工事しており、やり直しの工事は、19年度分の2工区です。この工事は、百里飛行場関連公共施設整備事業です。

やり直し原因は、この路線は旧道敷にN T Tの光ケーブルが布設しており、光ケーブルを避けながらの工事でしたので、U字溝については曲げざるを得ないという箇所が出てきました。設計とのずれが生じた原因については、当初、請負業者との事業説明の中で、中心線及び境界測量等の測量座標等を渡して、その中で現地調査をし、確認をして工事に入る指示がありましたが、確認作業が不十分であったと考えられます。

部内の監督員体制の全体的な見直し等に努めて、体制をさらに整えていきたいと考えています。また、入札審査会での対応は、今後、工事完了後に具体的に検討されるものと考えます。

**問**

さんて旬菜館は国のグリーンツーリズム事業として立ち上げ、9年目を迎えました。朝市やメロン祭り、秋の収穫祭等、年間26回のイベントを行っており、農産物のPR施設として農業発展のために頑張っています。会員102名、平均年齢は62歳で役員は無報酬でやっています。建物やその他施設の傷みも出始めるころなので、今後の運営支援について伺います。

**答**

【産業経済部長】さんて旬菜館は、12年にオープンした施設です。現在、市では光熱費、委託として浄化槽の管理や修繕、また備品や看板の修繕直売所の運営の基盤となる施設管理の支援、さらにはPR効果

の高いイベントの協賛、開催チラシ、新聞折り込み代などを支援しています。市内外のお客様に農産物をPRしていただけるように、今後も支援していきたいと考えています。



さんて旬菜館

## 消防機庫等設置の住民負担

高野 衛 議員



## 上幡木・飯島間の信号機設置

小沼 幸義 議員

**問**

消防団員の方々は、市民の生命・財産を守る崇高な消防精神に基づいて日夜努力され、地域経済の中でもなくてはならない存在となっております。消防機庫・詰所などの設置費用に関しては、その費用の約半分が住民の方への寄付協力要請により捻出されており、地区住民の負担はとても重きものであります。鹿行地域及び県内での住民負担の状況を伺います。また、速やかに住民負担解消に踏み切るべきだと考えますが、市の考えを伺います。

**答**

【総務部長】鹿行管内については、当市とほぼ同様な制度の自治体、全額負担している自治体等、扱いは様々です。県内については、現在調査中です。消防は大変長い歴史があり、

いろいろな課題も生じています。これら課題協議とあわせた中で、段階的に解消していきたいと考えています。

**問**

市民からは、なぜ消防に要する費用を行政が負担してくれないのかとの声が出ています。古い消防機庫の取り壊しについては、全額地元負担になつてしまうと聞きました。全く補助金が出ないのはひどい話だと思いますが、詳細について伺います。

**答**

【総務部長】機庫の取り壊しについては、市の補助要綱で対象外となっております。機庫の補助対象は建設と修繕のみとなっておりますので、取り壊しの補助金はありません。

**問**

昨年の議会でも質問しましたが、県道242号線上の上幡木・飯島間の交差点は、交通量が増えていると共に、変則的で見通しが悪く、人身・物損事故が多発しています。行政が地権者の協力のもとに拡幅し、歩道をつけ、変則的な交差点を直して、警察署の交通課に申請すれば、信号機設置に前向きに対応してくれると思いますが、昨年からの経過を伺います。

**答**

【建設部長】鉾田土木事務所に確認したところ、信号機設置の工事、道路改良部分については、鉾田署との協議の上、道路沿いの県有地を活用すれば、何とか設置可能ということでした。しかし信号機設置に向けた予算については、警察署の交通課の予算獲得が必要となるので、今後も信号機設置に向けた要望等を、引き続き行っていきたいと考えています。



上幡木・飯島間の交差点

家族介護支援

菅谷達男 議員



**問** 家族介護慰労金支給事業の支給要件について、銚田市高齢者福祉計画第4期介護保険事業計画の中で見直しを検討すると述べていますが、その具体的な内容について伺います。

**答** 【健康福祉部長】この事業は在宅高齢者を介護している方に、介護慰労金を支給して、ご労苦に報いるとともに、扶養意識の高揚と高齢者福祉の増進を図ることを目的としているもので、慰労金は、1件につき10万円になっています。支給要件は、介護者及び被介護者とも、支給年度の9月30日を末日とする過去1年間継続して住民基本台帳または外国人登録原票に記載または登録されていること。また、いずれも市民税非課税世帯に属し、前年度及び前々年度の介護保険料を完納していること。介護者が継続して同一の被介護者を介護していること。介護者が業として被介護者を介護した期間がないこと。介護者が要介護認定を受けていないこと。被介護者が65歳以上でかつ要介護4以上と認定された者及びこれに相当すると判定をされた者であること。被介護者が常に要介護4以上またはこれに相当する状態であること。被介護者が介護者の配偶者または三親等以内の血族もしくは姻族であること。被介護者が入院したことがある場合は入院合計日数が30日未満であること。被介護者が介護保険のサービスを利用していないことです。

主な議会の動静

- 5月**
  - ・13日 議会広報編集委員会
  - ・15日 正副議長・正副委員長会議
  - ・25日 平成21年第1回臨時会
  - ・27日 全国市議会議長会定期総会(東京都千代田区)
- 6月**
  - ・3日 議会運営委員会
  - ・9日~18日 平成21年第2回定例会
  - ・11日 全員協議会(日本原子力研究開発機構事業計画説明)
  - ・12日 議会広報編集委員会
  - ・15日 総務企画常任委員会
  - ・16日 厚生文教常任委員会
  - ・17日 経済建設常任委員会
  - ・18日 茨城空港利活用に関する調査特別委員会
  - ・21日 銚田市議会報告会
- 7月**
  - ・1日~2日 茨城県市議会議長会視察研修会(群馬県前橋市)
  - ・16日 正副議長・委員長会議
  - ・16日 原子力施設の安全に関する調査特別委員会
  - ・17日 議会広報編集委員会
  - ・21日 平成21年第2回臨時会
  - ・24日 県東市議会議長会定例会(行方市)
  - ・27日 行方・銚田・小美玉市議会茨城空港関係委員会合同研修会

銚田市議会各委員会の改選が行われました。(6/18改選)

編集委員会	議会広報	委員	議会運営	厚生文教	常任委員会	経済建設	常任委員会	総務企画	常任委員会	委員会名				
水上美智子	井川茂樹	岩間勝栄	小川一彦	入江晃	委員長	方波見和彦	井川茂樹	飯塚幸右衛門	副委員長					
栗田洋	小沼幸義	高野衛	菅谷幸雄	小川一彦	倉川陽好	田口清一	菅谷達男	勢司正躬	嶋長弘	小沼幸義	菅谷幸雄	江沼久男	委員	
山口徳	菅谷達男	高野隆徳	小沼洋一	江沼久男	岩間勝栄	小沼洋一	高野隆徳	友部政徳	山崎進	米川宗司	水上美智子	石崎良一	高野衛	栗田洋

・原子力施設の安全に関する調査特別委員会委員長に江沼久男議員が就任。(7/16)

# 議会報告会開催

去る、6月21日(日)議会にとって初めての試みとなる『議会報告会』を区長会にご協力をいただき開催しました。



## 開催趣意

本市議会では、平成19年12月21日に「井田市議会基本条例」を制定し、その第5条で「議会は、市民に対し積極的にその有する情報を発信し、説明責任を十分に果たさなければならない。」と明文化しています。

議会や委員会活動の状況を、市区長会の皆様に直接報告・説明し、市政に対する情報の提供に努め、さらに議会活動に対する批判や意見あるいは市政に対する提言などを直接聴取する機会とし、議会報告会を開催しました。

## 区長からの主な質疑

### 消防団の合併について

問 新たに消防団員を確保することに大変苦労している。消防団の合併統合はできないか。

答 消防団の合併については、近隣の地区で話がまとまれば可能である。

### 議員定数について

問 県内の自治体では議員の定数を削減しているところがあるが井田市ではどうか。

## 要望事項

答 すでに定数30名のところを26名に前倒しで削減をしている。

- ・ 防犯灯・カーブミラーの設置
  - ・ 海岸に常設のトイレの設置
  - ・ 旭・大洋市民センターに議会中継モニター設置
- ★これらについては執行部に對して要望活動を行います。



## 委員長報告

総務企画常任委員会 委員長 菅谷 達男  
 経済建設常任委員会 委員長 小泉 茂尋  
 厚生文教常任委員会 委員長 友部 政徳  
 議会運営委員会 副委員長 山口 徳

## 傍聴者の声



中 山 孝 介  
 鉾山区長  
 鉾山区長 介  
 中 山 孝 介  
 鉾山区長 介  
 中 山 孝 介  
 鉾山区長 介

の方々には毎回あらゆる角度から、市政に対してメスを入れ、市長や執行部の職員と議論を繰り交しています。

ただ、残念なことにせつかく熱い議論を交しても、傍聴席には声が聞こえづらく内容が聞き取れないことが多々あります。傍聴席は危険防止用の柵があつて発言者の顔が見えにくいのに、声まで聞こえないのでは帰つてしまう方もいるのではないのでしょうか。傍聴に来ている市民のことも考えて、大きな声での発言をお願いしたいと思います。

私たちが安心安全な鉾田市を求め、市政の動きや議会の動きを知ることがとても大切なことだと思います。議会を傍聴することで、少しずつではありますが、私たちもまちづくりに参加する一つのきっかけになるのではないのでしょうか。

皆さんも、議会を傍聴しませんか。

## 9月定例会日程(予定)のお知らせ

月 日	会議内容
9月4日(金)	本会議開会
9月8日(火)	本会議(一般質問)
9月9日(水)	本会議(一般質問)
9月10日(木)	委員会
9月11日(金)	委員会
9月14日(月)	委員会
9月16日(水)	本会議
9月17日(木)	本会議閉会

※日程は変更になる場合があります。

平成21年第2回(6月)定例会の延傍聴者数 76人

## 編集後記

平成21年第2回鉾田市議会定例会を終え、初めて市区長会の皆様に議会や委員会活動の状況を、直接説明する報告会を開催しました。議会活動に対する意見や要望など大勢の区長の皆様から発言があり、有意義な報告会になりました。議会傍聴も毎回大勢の方が傍聴をして下さり、市民を代表する代弁者として、努力していかなければならないと思います。

議会だより16号から、新たな広報編集委員の皆さんと、さらに議会や議員の活動を理解しやすい紙面づくりに取り組んでいきたいと思っています。

(水上美智子 記)

- 委員長 水上美智子  
 副委員長 方波見和彦  
 委員 小沼 幸義 菅谷 達男  
 山口 徳 栗田 洋